第22回議会報告会 報告書

彦根市議会議長 八木嘉之 様

広聴委員会 野村博雄

開催日時	平成29年11月23日(木・祝)14時00分~15時47分
開催場所	ビバシティ彦根2階 研修室
出席議員	議 員 氏 名(役 割)
	辻真理子(会場内お迎え誘導、開会挨拶、Bテーブルホスト)
	野村博雄(会場案内、司会、閉会挨拶、記録、Aテーブルホスト)
	安居正倫(受付、Cテーブルホスト)
	安藤博(会場案内、Dテーブルホスト)
	獅山向洋(受付、Eテーブルホスト)
	谷口典隆 (会場案内、カフェホスト)
	小菅雅至(会場案内、Fテーブルホスト)
参 加 者 数	一般来場者54名(話し合い参加者47名、一般傍聴者7名)
	議員7名、議会事務局員5名
	(その他、傍聴議員11名)
内 容	14:00 開会・挨拶
(内容及び時間	議員紹介・ホームページ、広報等への掲載、報道提供の説明
配分)	資料説明
	410 年祭プロモーションビデオ視聴
	カタリバについて説明
	テーマ提示『こんな街にしたいな彦根を』
	14:25 「第1ラウンド」
	各テーブル内で自己紹介、話し合い
	14:50 席移動後「第2ラウンド」
	各テーブル内で自己紹介、話し合い
	15:15 席移動後「第3ラウンド」
	第1ラウンド時の席へ戻って、各テーブル内で話し合い
	15:30 「全体セッション」
	会場内を自由に移動し各テーブルの話し合いの内容を共有
	15:40 閉会挨拶・アンケート記入
	15:47 終了

主な質疑応答、 議会への意見 (話し合いの内 容)

今回は6テーブルにわかれて、ワールド・カフェ形式で実施、以下に主な意見をまとめました。

- ・彦根城近辺しか観光開発がされていない
- ・荒神山や遺跡を活用し南部地域の活性化
- ・彦根駅の西側と東側の格差是正
- ・貧困家庭や虐待を無くす
- ・婚活で人口増を
- ・中心街の情報しか発信されていない
- わくわくするイベントが少ない
- ・道を広げて自転車道の整備やバリアフリー化の推進
- ・学生は自転車移動が多く自転車で行動しやすい街の整備を
- ・自転車の盗難が多い
- ・運転マナーの向上
- ・台風など市民生活へのリスク対応が不十分
- ・防災への危機管理意識が不十分
- ・積雪時の道路除雪対策をさらに充実を
- ・生涯現役で生き生き元気に高齢者が過ごせる彦根を
- ・子どもが屋外でもっと遊べる場所を
- ・もっと若者が遊べる所やお店を作り大学生にそのまま彦根に定住してもらえ るように
- ・大学生が卒業後働く場所確保のためもっと企業誘致を
- ・せっかくたくさん大学があるのでもっと卒業後定住してもらえるよう施策を 打っていく
- ・もっと大学生と地域住民との交流の場があった方がいい
- ・路線バスの最終便やお店の閉まる時間が早い
- ・琵琶湖をもっと観光や若者を呼び込むのに活用しては
- ・ 道路渋滞の解消
- ・地元の人が案内する新入学生のツアーのようなものがあればいい
- 街にゴミが多い
- ・琵琶湖のゴミがひどい
- ・目玉になる飲食店が無い
- ・フィルムコミッションなど映画のロケの活用
- ・地場産業に若者を取り込んでいく
- ・所要時間などがわかりやすく標記された案内マップを活用して観光客にもっ と街中を歩いてもらう
- ・外国人や若者の観光客をもっと呼び込む
- ・空き家を活用して若者を取り込む
- ・災害時などを考え地域の交流がもっと必要で挨拶運動が大切
- ・市議会の行政へのチェック機能の一層の発揮を
- ・レトロな街彦根をもっと活かして発信していく(SNS、インスタなど)
- ・もっと中心部に大型量販店があればいい

- ・自然もあり、のんびりした今の彦根が子育てにも良く、このまま残してほし い
- ・彦根を愛する気持ちを育むように学校の授業で取り組んだり、地域の祭りへの参加、子ども支援ボランティアの活用などをはかる
- ・歴史としての城下町、文化としてのカロムなどポテンシャルを活かせていな い
- ・駐車場やバイパスの整備
- ・410年祭など実施しているが市民への周知が不十分で市民全体で取り組めていない
- PRが下手だと思う
- ・市内の各駅周辺の活性化を